

平成 25 年度

事業報告書
決算書

公益財団法人 静岡産業振興協会

目 次

1	平成25年度事業報告書	1
2	平成25年度貸借対照表	15
3	平成25年度正味財産増減計算書	17
4	平成25年度正味財産増減計算書内訳表	21
5	平成25年度財産目録	28
6	監査報告書	31

平成25年度事業報告書

I 事業報告総括事項

本年度は、公益法人制度改革に基づく公益財団法人への移行初年度となり、公益財団法人静岡産業振興協会として新たなスタートを切った。

協会事業は、地域の中小企業等の製品開発・技術の向上、人材育成、創業の促進及び経営基盤の強化を支援するとともに、人、物、情報等の交流拠点である静岡産業支援センター（愛称：ツインメッセ静岡）の管理運営に関する事業を行い、もって地域産業の振興並びに地域経済及び地域社会の健全な発展に寄与することを目的に展開した。

各事業は、公益財団法人への移行時に認定を受けた、公益目的事業と収益事業に区分し、事業計画に沿って実施し、その結果は、下記事業報告附属明細に記載のとおりである。

II 事業報告附属明細

1 公益目的事業

(1) 静岡産業支援センター（ツインメッセ静岡）を用いた産業及び地域の振興・交流拠点事業

① 公益目的での展示場の貸与

地域の経済活動に寄与する事業や国又は地方公共団体等が実施する事業に施設を貸与し、地域経済及び地域社会の健全な発展に寄与した。

なお展示場の貸与全体における公益比率は80.4%となった。

ア 地域の経済活動に寄与する事業への貸与

地域の経済活動を支援するため、中小企業者が開発した新製品や新技術を発表し、人や情報が交流する展示会や講習会等に施設を貸与した。

主な利用

催 事 名	開 催 日
静岡ホビーショー	5月16日～19日
シズオカ「KAGU」メッセ	6月4日～6日・8日・9日
全国優良ツキ板展示大会	6月4日～6日
静岡県住まい博	9月14日～16日
ふじのくにケアフェスタ	9月14日～15日
しんきんフェア	10月16日
ホビーのまち静岡 クリスマスフェスタ	12月7日・8日

イ 国又は地方公共団体等が行う公共性の高い事業への貸与

国又は地方公共団体等が行う事業に施設を貸与し、公共性の高い事業の推進に寄与した。

主な利用

催 事 名	開 催 日
静岡市職員採用試験	6月30日／9月29日
静岡障害者技能競技大会	7月6日
参議院議員選挙開票事務	7月21日

登録販売者認定試験	9月4日
交通安全県民フェア	10月19日・20日
確定申告申請会場	2月12日～3月17日

② 会議室及び附帯駐車場の貸与

会議室や附帯駐車場を、地域の経済活動に寄与する事業や国又は地方公共団体が行う公共性の高い事業に貸与した。

③ 広告宣伝及び指導・助言

ア 広告宣伝の実施

単独での広告宣伝が難しい中小企業者を支援するため、静岡産業支援センターで開催する催事の開催日程や事業内容等について、イベントカレンダーの発行やインターネットサイトを運用の他、告知宣伝ポスターを掲示し事前告知を実施した。

(ア) イベントカレンダーの発行・配布

来場者に催事の開催日や内容を告知し、利用者等に施設を案内するイベントカレンダーを発行し、県内外に設置した。本年度は県内の設置場所を3カ所増やした。

- ・発行部数 1回につき12,000部(隔月発行)
- ・設置場所 131ヶ所
- ・広告掲載件数 14件

(イ) インターネットサイトの運用

インターネットサイトに施設内容、催事案内、アクセスなどを掲載し、施設の利用者や来場者の便宜を図った。

- ・アクセス回数 282,163回

(ウ) 告知宣伝ポスターの掲示

施設内外の掲示板を利用して、開催する催事のポスターを掲示し告知宣伝に努めた。

- ・施設外 東静岡駅通路掲示板 3面
- ・施設内 屋外展示ケース 3面
- 屋内掲示板 3面
- サイネージシステム 4基

イ 開催催事に対する指導・助言

企画内容や手続き等について、指導・助言を行い、中小企業者等が開催する催事の充実及び効率化を図った。

また、今年度は興行での利用に対応するため、興行場の営業許可を取得し、利用者の申請事務の軽減を図った。

- ・取得年月日 平成25年10月1日
- ・取得施設 北館大展示場、南館大展示場、西館第2小展示場、北館第3小展示場、北館レセプションホール

(2) 地場産業支援事業

① 新製品、新技術及びデザイン開発支援事業（ニューウェーブ「しずおか」創造事業）

地域産業及び製造業等の新商品開発に積極的なメーカーとプロデューサー及び公募デザイナー等が共同で加工技術等メーカー独自の強みを活かし、生活者が求める商品の開発を行う事業を2年継続事業として実施。本年度は、二年目として、開発商品のリデザインや試作開発を行い、展示発表会を行った。

参加企業 (株)ソラリネ、中山家具(株)、大伸木工(株)、(有)日本スエーデン、(株)村上クラフト、藤中知幸、DCS CORP.、(株)静玄、プラス産業(株)、(有)藤浪木工所、(株)吉蔵、(有)雅工房

参加デザイナー KAZUMI abe DESIGN 阿部和美、switch design 大畑友則 瀧ひろみ、カラードロップデザイン 石井勇夫 萩原雅之、STUDIO JIN 平瀬尋士、UMENODESIGN 梅野聡、KAZUHIRO MINAMI DESIGN 南和宏、ZEROSSO 清水泰、(有)榎本文夫アトリエ 榎本文夫、PLAN・Y 吉田豊、mag design labo. 花澤啓太

展示発表会 ・東京インターナショナルギフト・ショー
会 期：平成25年9月4日～6日
会 場：東京国際展示場（東京ビッグサイト）
・Love Local Industry 展
会 期：平成25年10月31日～11月12日
会 場：リビングデザインセンターOZONE
・松坂屋静岡店展示販売会
会 期：平成26年1月15日～21日
会 場：松坂屋静岡店 本館1階特設スペース

② 人材養成、人材確保、情報収集推進事業

ア 伝統工芸技術保存講習会

伝統工芸業界の後継者を対象に伝統工芸技術の保存・練磨及び新技術の習得を支援した。

開催部門 漆器、竹、指物、蒔絵、拭漆の5部門

開催期間 平成25年5月～平成26年3月

内 容 専門講師による実技講習（参加者延べ37人）

イ デザイン振興事業

地場産業界で活躍するデザイナー団体（デザイン静岡、会員20名）と協働し、家具業界など地場産業全体のデザイン力の向上を図る為に、デザイン提案展を2回実施した。

・デザイン提案展「しずおかのカタチ展」の開催

期 間：平成25年6月4日～6月6日、6月8日～6月9日

会 場：ツインメッセ静岡 北館大展示場

シズオカ [KAGU] メッセ2013 ブース内

展示品： 家具や照明器具等約25点

参加者：8人 来場者 約7,500人

・デザイン提案展「交展・kou-ten」の開催

期 間：平成25年12月6日～12月8日

会 場：ツインメッセ静岡 北館3階 第3小展示場

展示品：家具や食品・雑貨等約130点

参加者：14人 来場者 約250人

ウ 静岡ものづくり相談・支援事業

地場産業界や各企業を対象に要望や申請等に基づき地場産業のデザイン力、技術力、商品開発力等の向上を図るための各種事業を実施した。

・塗装技術発表会 (塗装技術コンクール)

期 間：平成25年6月3日～6月5日

会 場：ツインメッセ静岡 南館大展示場

「第33回全国優良ツキ板展示大会」会場内

対 象：静岡家具塗装組合 (理事長 竹下福悦 会員10名)

・講演会 2回 日程及びテーマ

平成25年10月 8日 「家具業界の将来と椅子試作講習会」

平成25年12月11日 「BCP(事業継続計画)を考える」

・塗装技術講習会 (一閑張り講習)

期 間：平成26年2月13日～3月6日(4回)

会 場：ツインメッセ静岡中央棟3階 レクチャールーム

対 象：静岡家具塗装組合 (理事長 竹下福悦 会員10名)

講 師：岩本圭市 氏(岩本塗装所)

・専門家派遣 2回 日程及び派遣先

平成26年2月19日 派遣先：静岡県家具工業組合

専門家講師：(株)東洋ファニチャーリサーチ 山根一朗 氏

平成26年2月27日 派遣先：静岡乾漆研究会

専門家講師：東京芸術大学名誉教授 大西長利 氏

・漆器商品開発事業

期 間：平成25年5月～平成26年3月

テーマ：新しい漆器商品の開発と新販路の開拓

対 象：静岡漆器工業協同組合 (理事長 安藤嘉津夫 会員14名)

アドバイザー：白瀬 まゆ美 氏(フードコーディネーター&ライター)

新商品開発 徳川家康公顕彰400年に向けた新商品開発のための実地調査(久能山東照宮、静岡浅間神社など)を行った。

新販路開拓 静岡県酒造組合静岡酒会主催「静岡県地酒まつり」東京会場と沼津会場に出展し、地酒愛好家に開発商品の酒杯紹介を実施した。

・乾漆商品開発事業

期 間：平成25年4月～平成26年3月(月2回)

会 場：ツインメッセ静岡 1階塗装研究室

対 象：静岡乾漆研究会(会長 土屋晃一 会員16名)

内 容：乾漆技法による器の製作

乾漆展示会 しずおか乾漆展(平成26年2月21日～3月2日)

アスティ静岡内駿府楽市展示コーナー

エ 地場産業 IT 活性化事業

インターネットホームページにより地場産業支援に係わるニューウェーブ「しずおか」創造事業の参加企業・製品の紹介、「産業フェアしずおか」の事前告知や事業報告、その他支援事業の紹介、施設情報の発信を実施した。

ホームページ更新	3回
ホームページアクセス回数	282, 163回

③ 産業フェアしずおか開催事業

静岡地域の全産業を一堂に紹介し、地場製品の愛用促進を図るために「産業フェアしずおか2013」を開催した。(新静岡市誕生10周年記念)

名 称	産業フェアしずおか2013 (通算32回目)
タイトル	「もっと！ずっと！好きになる☆☆」
期 間	平成25年11月30日(土)・12月1日(日) 2日間
会 場	ツインメッセ静岡 全館
来 場 者	92, 700人
出展団体	176団体(地場産業、農林水産業、企業、観光等)

(3) 都市型産業支援事業

① 静岡市産学交流センターの管理運営

当センターは、静岡市産業振興プランで掲げる、産業・経済の将来像「創業者や新しい取り組みに意欲的に挑戦する民間事業者が集うまち」の実現に向けて、市が支援事業を実施する中核施設と位置づけられている。

今後も更なる成果を挙げるため、引き続き事業目標を“日本一創業(創業・新事業進出)しやすい環境をつくる”と設定し、“創業や新事業にチャレンジする人・企業を積極的に見出し一緒に考える”“中小企業と大学、中小企業のサポーターとの接点を創り出す”を事業理念と定めた。

静岡市から3期目(平成25年度から平成29年度まで)の指定管理者の指定を受け、下記の事業を実施した。

ア 起業者支援事業

資本や人材等の経営資源に乏しい起業者がスムーズに事業を開始し、独り立ちするための支援として、事業指導・経営相談、営業機会拡大のための各種事業の企画・実施、創業者支援セミナーを開催した。

(ア) 窓口相談事業

創業・経営に関する悩みを持つ中小企業者の問題解決等に対する窓口相談事業を実施した。

・相談件数	224件
-------	------

(イ) 大学等起業家育成支援事業

高等学校・大学等の学生を対象に、「職業」や「会社の仕組み」の理解を含め、広く起業家育成事業を展開し、起業・創業について、アイデアの出し方、事業・資金計画の策定の仕方の指導等、実践的なプログラムを実施した。

- ・実施学校数 6校（大学2校、専門学校1校、高等学校3校）
- ・実施回数 12回（大学3回、専門学校6回、高校3回）
- ・参加者数 151人

イ マーケティング支援事業

「売れるもの」をどう創り、どのように売ることが求められている状況下、当センターでは中小企業支援の主な手法としてマーケティングに特化した支援事業を実施した。

(ア) セミナー・研修・講座の企画・実施

起業者、中小企業者、従業員に対し、マーケティング発想を醸成する目的で、マーケティングの各段階を網羅した「マーケティング支援講座」を企画、開催した。

・マーケティング支援講座の開催

開催回数 13回 参加者数 918人

・マーケティング支援講座以外の講座の開催

開催回数 2回 参加者数 93人

(イ) 静岡おみやプロジェクト支援事業の実施

市内の食品事業者に対し、地域資源を活用した新しいお土産品の創出という切口中で、約10ヶ月をかけて商品開発から販路開拓・販売までを一貫して実践し、マーケティングのノウハウやスキルを習得できるよう支援するもの。本年度は、マーケティングアドバイザー1名をリーダーに、デザイン、フードコーディネーターの各専門家1名を配し、毎月勉強会を開き、新しい視点での商品企画立案や商品力アップ、販路開拓までの支援を実施した。

・参加事業者数 6社

・勉強会 12回

・テストマーケティング 1回（産業フェアしずおかに出展）

・首都圏における商談会 1回（しずぎん@gricomに出展）

・成果発表会開催

・お披露目販売会開催

(ウ) 国際マーケティング支援事業の実施

アジア地域へ自社製品の売り込みを企図している市内事業者等に対し、市内在住のマーケティング能力のある外国人事業者による商品の評価、アドバイスを受け、海外への実際の売り込みにつなげるべく、「アジア市場向け商品評価・相談会」を開催した。

・相談会 3回

(エ) B-nest カフェの実施

創業予定の方を対象に、中小企業診断士の資格を有するB-nest 経営応援団によるミニセミナーを開催した。

・創業スタートアップセミナー 6回

ウ 産学連携事業

地域課題を解決すべく、地域や産業界が大学の高度な知識・人材・分析能力等を活かし、産学共同研究を実施した。

(ア) 産学連携コーディネーター相談事業

コーディネーターによる相談、大学等または企業への橋渡しを実施した。

・産学連携コーディネーター相談件数 125件

(イ) 地域課題に係る産学共同研究委託事業の実施

健康・福祉の向上等の地域社会が抱える課題について、企業と大学とが、共同で取り組む「地域課題に係る産学共同研究」の委託事業として、6件採択し、研究を実施した。

(ウ) 大学出張窓口の設置

新製品開発、新事業進出、経営の高度化等を支援するため、高度な技術・人材・知識等を持つ大学の活用を図るための出張窓口を設置した。

静岡県立大学（事前予約制）

静岡大学（事前予約制）

(エ) 大学保有技術の地元企業への移転の推進事業

企業と大学との交流促進に向けて、大学見学会を開催した。

・静岡大学企業見学会の開催

参加企業数：7社（9名）

エ 交流・連携促進支援事業

「静岡市新産業事業化研究・交流会」の設立及び企画・運営支援

市内中小製造事業者の関心が高い新産業2分野「環境・新エネルギー」「次世代自動車」について、中小企業の事業化の視点に基づいて、外部講師や専門家による当該分野への取り組みについての講義・実務演習を実施した。運営は分科会形式でのワークショップ形式による研究・交流会とし、企業間の交流・連携の促進に繋げ、事業成果として「事業計画書」「商品企画書」を作成した（研究・交流会各5回開催）。

オ 情報提供事業

(ア) ホームページ・メールマガジン・広報誌による広報事業

当センター及び各行政機関・団体等の支援情報等を、ホームページ・メールマガジン・広報誌「B-nest FACE」等の媒体により提供した。

(イ) ラウンジにおける情報提供

産業振興施策等の情報提供を一元的に提供するために、各行政機関・団体及び大学などの協力を得て、これら各機関の情報提供を実施した。また、当センター事業（静岡おみやプロジェクト、産学共同研究委託事業、SOHOしずおかビジネスプランコンテスト等）で新たに開発された製品の展示やそれらに関する情報を提供した。

カ 静岡市産学交流センターの維持管理

(ア) 貸会議室業務

静岡市産学交流センターの8部屋の会議室を5つの時間帯に分け、中小企業や大学等に打ち合わせや研修、講演会などに貸し出しを実施した。また、その貸出にあたり、利用申込における使用料徴収事務を実施した。

受付期間 利用日の6ヶ月前から7日前まで

開館時間 月～土曜日 9時30分～22時00分

※ただし、休館日（日曜日、国民の休日及び12月28日から翌年1月5日）を除く。

会議室の利用状況は、来場者数 66,736 人（内、会議室利用者数 65,796 人。利用件数 2,785 件。）、平均利用率は 53.8% であった。

(イ) 共催、後援事業

SOHOしずおかのブレイクセミナーなど、ビジネスをサポートする関係団体等と連携し、セミナー・講座等の共催、後援事業を実施した。

(4) 静岡市中小企業支援センター事業

① 静岡市中小企業支援センターの運営

中小企業支援法による指定法人として、当協会が静岡市から指定を受け、市策定の「中小企業支援計画」に基づき、産学交流センターと併せて運営にあたった。

ア 支援体制整備事業

(ア) プロジェクトマネージャー等支援人材充実強化事業

中小企業支援センター事業を統括するとともに、地域の中小企業を訪問し、有望企業の発掘、悩みを持つ企業の事業指導、専門家への引継等を行うプロジェクトマネージャーを 1 名配置した。

(イ) 事業可能性評価委員会運営事業

平成 26 年 3 月に評価委員会（委員 4 名）を開催し、当センターで実施した窓口相談事業や専門家派遣事業等の支援事業について適切であると評価された。

(ウ) ビジネスプランコンテストの開催（「SOHOしずおか」との共催）

静岡県内で新規に事業展開を目指す事業者を対象に、起業家精神の高揚と、柔軟な発想力・独創性に富む人材の発掘、中小企業における新製品・新サービス開発促進の支援をすることを目的として、当コンテストを開催した。

・開催スケジュール

募 集 期 間	平成 25 年 7 月 1 日（月）～10 月 25 日（金）
書 類 審 査	平成 25 年 11 月 1 日（金）～11 月 11 日（月）
プ レ ゼ ン 審 査	平成 25 年 11 月 29 日（金）、11 月 30 日（土）
最 終 審 査 会	平成 26 年 2 月 19 日（水）

・応募者数等

応募者：一般部門	38 プラン	学生部門	33 プラン
入賞者：一般部門	6 プラン	学生部門	4 プラン

イ 窓口相談等事業

(ア) 窓口相談事業

中小企業や起業家、起業を志す人等に対し、経営の専門家である中小企業診断士で構成する窓口相談員（B-nest 経営応援団）による、経営相談、マーケティングアドバイス、起業相談等を行うための常設窓口を開設した。

窓口相談員の配置	5 人（経営、資金計画、販路開拓、製造現場指導等）
開設時間	月曜日～金曜日 13 時～19 時 土曜日 10 時～17 時（御幸町図書館）

相談件数	518件
相談者の負担	無し

ウ 専門家派遣事業

(ア) 専門家派遣事業

中小企業者が抱える様々な問題に対し、当センターに登録する民間の専門家を事業者に派遣し、経営等に関する助言を実施した。

実施分野	経営全般・情報化・マーケティング（ブランド化含む）
実施回数	109回（26社）
登録アドバイザー数	83人
派遣要請者の負担	一部負担有り

エ 新連携・地域活用プログラム等利用支援事業

国の進める「新連携」や「地域資源活用プログラム」等の国庫補助制度の採択に向け、静岡市における地域資源や企業の技術、ノウハウを活かした新製品・新サービスの開発、事業化を推進するため、他の支援機関と連携を図りながら、「低品位緑茶を活用した飲料・加工用食料の開発」等を支援した。

農商工連携支援	4件
地域資源活用プログラム支援	1件

オ 中小企業等販路開拓支援事業

静岡市企業の優れた商品を広くPRし、販路拡大を目指すため、テストマーケティングや商談会等のイベントを実施した。

② 制度融資関連事務

中小企業者が経営上必要とする資金を調達するための、中小企業融資制度事務を静岡市から受託し、当センター6階において申請書類の受付事務を行った。

申請件数	2,453件
------	--------

2 収益事業等

(1) 収益事業

静岡産業支援センター（ツインメッセ静岡）レストランテナント及び飲料水自動販売機事業施設での来館者の飲食に対応するため、レストランの運営をテナントにより実施した。また、自販機による飲料水等の販売や有料携帯充電器を設置し便宜を図った。

・レストランテナント	静岡産業サービス株式会社
・飲料水自動販売機	35台
・たばこ自動販売機	1台
・有料携帯電話充電器	2台

(2) その他事業

静岡産業支援センター（ツインメッセ静岡）の公益目的事業以外の貸与事業

静岡産業支援センター（ツインメッセ静岡）の施設を、公益目的以外の事業に貸与し、収入増を図った。

主な事業

催 事 名	開 催 日
セブン-イレブン 商品展示会	4月11日／10月3日
ミキハウス ファミリーセール in 静岡	4月13日・14日 10月5日・6日
伊藤忠ファミリーフェア	6月15日・16日 12月14日・15日
全国きもの博覧会 in 静岡	6月14日～16日
木内建設(株) グループ大運動会	9月22日
パナソニック売りネタ内覧会	10月22日・23日
グランプリ静岡	12月20日～22日
FFTCファイナルラウンド2014	2月22日・23日

3 静岡産業支援センター（ツインメッセ静岡）利用状況総括

本年度の利用は、定例催事についてはほぼ例年通り開催されたものの、特別に開催された大型催事が少なかったことや小展示場と会議室の一部改修工事の影響もあり、利用者増につながらなかった。

大展示場での主な催事の開催状況をみると、地場産業関連では「静岡ホビーショー」「シズオカKAGUMESSE」「優良ツキ板展示大会」「タミヤフェア」「ホビーのまち静岡 クリスマスフェスタ」の定例催事に加えて新たに「FFTCファイナルラウンド」が開催された。

一般企業や各種団体の利用では「セブン-イレブン商品展示会」「三協立山アルミエクステリア展示会」「伊藤忠ファミリーフェア」「百年住宅シェルターハウスキャンペーン」「しんきんフェア」や、各種資格試験や就職・進学ガイダンスなどの定例催事の利用と、新たに「金融業務能力検定」「社会保険労務士試験」「第3種電気工事士試験」「2級土木管理技術検定試験」の資格試験が実施された。

国や公共団体が主催する催事は、「静岡市職員採用試験」「静岡県住まい博」「静岡県交通安全県民フェア」などの定例催事が開催されたほか、「静岡障害者技能競技大会（アビリンピック）」「ものづくりフェスタ」が開催された。

テレビ局などのマスコミ関連の利用は、「静岡オートスタイル」「しずおか元気応援フェア2013」などの定例催事のほか、「ふじのくにケアフェスタ」「テレしずまつり」が昨年度から引き続き開催され、「ワンピース グランドアリーナツアー」「トミカ博 in SHIZUOKA」や当協会との特別協定事業として「ジャングル探検隊 ～生命の神秘 アマゾンの生き物たち～」の利用があり、昨年度より利用は落ちたものの、年間を通して多彩な催事が開催された。

大展示場の利用件数は延べ145件（対前年比6件減）で、利用日数は延べ397日（対前年比21日減）となった。また、小展示場の利用件数は248件（対前年比21件減）で、利用日数は延べ512日（対前年比24日減）となり、6つの施設を合計し393件で前年度に比べ27件減少した。

会議室利用は、13室合計して延べ3,031日（対前年比439日減）と減少した。

(1) 展示場の利用状況

① 利用件数及び日数

区分	大展示場			小展示場					合計
	北館	南館	小計	第3 小展示場	レセプション ホール	第1 小展示場	第2 小展示場	小計	
件数	60(59)	85(92)	145(151)	61(69)	68(66)	80(80)	39(54)	248(269)	393(420)
日数	173(180)	224(238)	397(418)	128(156)	142(108)	154(158)	88(114)	512(536)	909(954)
利用率 (%)	48.6(50.6)	62.9(66.9)	55.8(58.7)	36.0(43.8)	39.9(30.3)	43.3(44.4)	24.7(32.0)	36.0(37.6)	42.6(44.7)

(休館日：12/26～1/3)

()は前年度実績

② 地域別利用状況

区分	大展示場		小展示場		合計	
	件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)
市内	84	57.9	152	61.3	236	60.0
県内	11	7.6	11	4.4	22	5.6
県外	50	34.5	85	34.3	135	34.4
合計	145	100.0	248	100.0	393	100.0

③ 企業規模別利用状況

区分	大展示場		小展示場		合計	
	件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)
中小企業等	131	90.3	182	73.4	313	79.6
その他	14	9.7	66	26.6	80	20.4
合計	145	100.0	248	100.0	393	100.0

④ 業種別利用状況

業 種	件数	率(%)
総合（他業種による総合展）	17	4.3
農林水産・食品	20	5.1
衣料・服飾	11	2.8
呉服	13	3.3
宝飾（宝石・貴金属）	3	0.8
家電製品・家庭雑貨（電化製品、日用雑貨、文具）	28	7.1
住宅・建築（住宅、建材、住設機器、インテリア）	86	21.9
電機・電子・通信（電機機器一般、通信、放送）	3	0.8
コンピュータ（コンピュータ関連、周辺機器）	5	1.3

産業機械（一般機械、業務用機械、工具）	9	2.3
各種機器（精密・光学機器、医療、健康関連）	4	1.0
新技術（新素材、工業資材、化学、薬品、バイオテクノロジー、エネルギー）	1	0.2
運輸（自動車、船、航空、輸送機械）	21	5.3
観光・物産（レジャー）	0	0
文化メディア（出版、印刷、紙製品、美術工芸）	11	2.8
趣味・娯楽（コンサート、スポーツ）	42	10.7
会議・公演・集会（宗教、学会、セミナー）	22	5.6
その他各種催事（各種販売会、試験、式典他）	97	24.7
合 計	393	100.0

(2) 会議室の利用状況

区分	中 央 棟									
	401	402	403	404	405	406	407	408	409	和室
日数	235 (262)	209 (232)	244 (263)	232 (260)	253 (286)	240 (264)	286 (321)	297 (331)	174 (227)	64 (72)
稼働率 (%)	66.0 (73.6)	58.7 (65.2)	68.5 (73.9)	65.2 (73.0)	71.1 (80.3)	67.4 (74.2)	80.3 (90.2)	83.4 (93.0)	48.9 (63.8)	18.0 (20.2)

西 館			合 計
201	202	203	
356 (356)	356 (356)	85 (240)	3,031 (3,470)
100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	23.9 (67.4)	65.5 (75.0)

() は前年度実績

(3) 有料駐車場の利用状況

区分	立体駐車場	地下駐車場	合計
駐車台数	138,228 台 (142,861 台)	5,543 台 (5,408 台)	143,771 台 (148,269 台)

() は前年度実績

(4) 年間来場者数 1,020,088 人（前年度実績 1,059,573 人）

(5) 施設及び設備の修繕等の実施

利用者のサービス向上を図り安定的な運営を行うため、施設及び設備の修繕等を実施した。

	主 な 修 繕 項 目
1	北館第3小展示場扉修繕工事
2	北館第3小展示場スクリーン設置修繕工事
3	北館第3小展示場壁クロス張替修繕工事
4	北館3・4号機エレベータ油圧ポンプ修繕工事
5	北館大展示場内電気柵ステップ取り付け修繕工事
6	北館大展示場スプリンクラーアラーム弁修繕工事
7	西館第2小展示場仮設電源増設修繕工事
8	西館西側スロープ舗装修繕工事
9	中央棟4階会議室、北館第3小展示場空調設備修繕工事
10	中央棟4階会議室床カーペット張替修繕工事
11	プロムナード通路グレーチング他修繕工事
12	立体駐車場入口舗装修繕工事
13	ツインメッセ静岡館内案内サイン修繕工事

III 協会運営事項

1 理事会

開催年月日	審 議 内 容
平成 25. 5. 24	(1) 副理事長の選定について (2) 事務局長の任命に伴う承認について (3) 基本財産への繰入について (4) 平成24年度財団法人静岡産業振興協会決算の承認について
平成 26. 2. 25 決議の省略	下記事項について、平成 26. 2. 25 付けで書面により提案し理事の同意を得た。 (1) 静岡産業支援センターの設置及び管理に関する規程の一部改正について (2) 静岡産業支援センター有料駐車場管理規程の一部改正について
平成 26. 3. 28	(1) 公益財団法人静岡産業振興協会資金運用規程の制定について (2) 平成26年度公益財団法人静岡産業振興協会事業計画について (3) 平成26年度公益財団法人静岡産業振興協会予算について (4) 評議員会への理事選任提案について (5) 評議員会への評議員選任提案について

2 評議員会

開催年月日	審 議 内 容
平成 25. 6. 18	(1) 評議員の選任について (2) 理事の選任について (3) 平成24年度財団法人静岡産業振興協会事業報告及び決算の承認について (4) 公益財団法人静岡産業振興協会理事及び監事の報酬総額の上限について

3 協会登記

平成 25. 4. 1	公益財団法人移行登記
平成 25. 6. 28	評議員、理事の変更登記

4 役員

区分	前年度末	本年度末
理事	14	11
監事	2	2
評議員	11	8
計	27	21

平成26年3月31日現在

理事長	澤田 幹雄	評議員	伊藤 文彦
副理事長	斎藤 誠	〃	井上 恒彌
理事	内田 隆典	〃	中嶋 壽志
〃	松浦 敏明	〃	本多 秀一郎
〃	竹内 礼子	〃	福与 進
〃	高橋 正幸	〃	伏見 隆雄
〃	田宮 俊作	〃	浅山 肇
〃	橋本 卓也	〃	大場 知明
〃	知久 昌樹		
〃	池谷 眞樹		
〃	望月 久		
監事	高松 剛		
〃	安間 宏		

5 職員

人員	内 訳			
	事務局長	管理課	業務課	都市型産業支援課
28名	1名	6名	8名	13名 (うち民間から出向1名)

平成25年度貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	317,711,367	0	317,711,367
未収金	19,943,819	0	19,943,819
立替金	27,211	0	27,211
流動資産合計	337,682,397	0	337,682,397
2. 固定資産			
(1)基本財産			
建物	6,026,836,946	0	6,026,836,946
建物取得額	10,976,023,300	0	10,976,023,300
建物減価償却累計額	△4,949,186,354	0	△4,949,186,354
基本財産定期預金	30,000,000	0	30,000,000
定期預金静岡銀行池田支店	10,000,000	0	10,000,000
定期預金しずおか信用金庫小黒支	10,000,000	0	10,000,000
定期預金静岡信用金庫八幡支店	10,000,000	0	10,000,000
基本財産合計	6,056,836,946	0	6,056,836,946
(2)特定資産			
退職給付引当資産	85,816,500	0	85,816,500
普通預金しずおか信用金庫小黒支	75,557,390	0	75,557,390
普通預金静岡信用金庫八幡支店	10,259,110	0	10,259,110
特定資産合計	85,816,500	0	85,816,500
(3)その他固定資産			
建物	230,608,067	0	230,608,067
建物取得額	396,122,465	0	396,122,465
建物減価償却累計額	△165,514,398	0	△165,514,398
車両運搬具	1	0	1
車両運搬具取得額	2,900,000	0	2,900,000
車両運搬具減価償却累計額	△2,899,999	0	△2,899,999
什器備品	965,117	0	965,117
什器備品取得額	108,429,710	0	108,429,710
什器備品減価償却累計額	△107,464,593	0	△107,464,593
繰延資産	15,184,650	0	15,184,650
無形固定資産	3,421,152	0	3,421,152
電話加入権	671,052	0	671,052
出資金	20,000	0	20,000
保証預り金定期預金	2,669,310	0	2,669,310
普通預金しずおか信用金庫小黒支	2,669,310	0	2,669,310
元入金	1,280,000	0	1,280,000

科 目	当年度	前年度	増減
その他固定資産合計	254,819,349	0	254,819,349
固定資産合計	6,397,472,795	0	6,397,472,795
資産合計	6,735,155,192	0	6,735,155,192
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	56,363,254	0	56,363,254
預り金	30,221	0	30,221
流動負債合計	56,393,475	0	56,393,475
2. 固定負債			
長期借入金	761,998,000	0	761,998,000
退職給付引当金	85,816,500	0	85,816,500
保証預り金	2,669,310	0	2,669,310
固定負債合計	850,483,810	0	850,483,810
負債合計	906,877,285	0	906,877,285
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	0	0	0
地方公共団体補助金	0	0	0
寄付金	30,000,000	0	30,000,000
指定正味財産合計	30,000,000	0	30,000,000
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(0)	(30,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	5,798,277,907	0	5,798,277,907
(うち基本財産への充当額)	(6,026,836,946)	(0)	(6,026,836,946)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	5,828,277,907	0	5,828,277,907
負債および正味財産合計	6,735,155,192	0	6,735,155,192

『「公益法人会計基準」の運用指針』（内閣府公益認定等委員会 平成20年4月11日、平成21年10月16日改定）により、前年度欄については記載していない。

平成25年度正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	410,461,596	0	410,461,596
基本財産受取利息	17,500	0	17,500
基本財産受取賃貸料	346,344,356	0	346,344,356
基本財産受取駐車場料	64,099,740	0	64,099,740
⑤事業収益	1,978,700	0	1,978,700
受取負担金	1,978,700	0	1,978,700
⑥受取補助金等	160,873,895	0	160,873,895
受取地方公共団体補助金	68,969,495	0	68,969,495
産学交流センター指定管理受託収	85,281,000	0	85,281,000
制度融資窓口事務受託収益	5,995,500	0	5,995,500
産学交流センター使用料徴収受託	627,900	0	627,900
⑦受取負担金	8,953,252	0	8,953,252
受取負担金	8,953,252	0	8,953,252
⑧受取出捐金	340,000,000	0	340,000,000
受取出捐金	340,000,000	0	340,000,000
⑩雑収益	3,785,950	0	3,785,950
雑収益	3,785,950	0	3,785,950
⑪営業収益	5,637,811	0	5,637,811
飲料水販売受託収益	5,637,811	0	5,637,811
⑫営業外収益	3,716,232	0	3,716,232
雑収益	3,716,232	0	3,716,232
⑬他会計からの繰入額	4,444,255	0	4,444,255
一般会計からの繰入額	4,315,390	0	4,315,390
都市型産業支援事業特別会計から	128,865	0	128,865
経常収益計	939,851,691	0	939,851,691
(2) 経常費用			
①事業費	836,832,108	0	836,832,108
給料手当	103,803,685	0	103,803,685
退職給付費用	5,462,947	0	5,462,947
福利厚生費	16,002,362	0	16,002,362
旅費交通費	797,100	0	797,100
通信運搬費	2,905,375	0	2,905,375
広告料	2,091,903	0	2,091,903
消耗什器備品費	931,545	0	931,545
消耗品費	6,197,509	0	6,197,509

科 目	当年度	前年度	増減
修繕費	74,870,327	0	74,870,327
印刷製本費	3,045,674	0	3,045,674
燃料費	127,630	0	127,630
食糧費	2,100	0	2,100
光熱水料費	62,481,646	0	62,481,646
賃借料	7,772,572	0	7,772,572
災害保険料	2,537,650	0	2,537,650
諸謝金	22,951,440	0	22,951,440
手数料	1,514,736	0	1,514,736
租税公課	29,400,200	0	29,400,200
原材料費	623,835	0	623,835
負担金	21,790,758	0	21,790,758
減価償却費	338,839,666	0	338,839,666
委託費	132,665,698	0	132,665,698
雑費	15,750	0	15,750
②管理費	42,775,753	0	42,775,753
役員報酬	5,261,632	0	5,261,632
給料手当	27,243,759	0	27,243,759
退職給付費用	1,225,073	0	1,225,073
福利厚生費	4,707,700	0	4,707,700
旅費交通費	187,080	0	187,080
食糧費	12,340	0	12,340
支払利息	1,731,674	0	1,731,674
減価償却費	2,381,495	0	2,381,495
雑費	25,000	0	25,000
22他会計への繰出額	4,444,255	0	4,444,255
地場産業支援事業特別会計への繰	3,325,390	0	3,325,390
都市型産業支援事業特別会計への	660,000	0	660,000
中小企業支援センター事業特別会	458,865	0	458,865
経常費用計	884,052,116	0	884,052,116
評価損益等調整前当期経常増減額	55,799,575	0	55,799,575
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	55,799,575	0	55,799,575
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	55,799,575	0	55,799,575
一般正味財産期首残高	5,742,478,332	0	5,742,478,332

科 目	当年度	前年度	増減
一般正味財産期末残高	5,798,277,907	0	5,798,277,907
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	0	30,000,000
指定正味財産期末残高	30,000,000	0	30,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	5,828,277,907	0	5,828,277,907

『「公益法人会計基準」の運用指針』（内閣府公益認定等委員会 平成20年4月11日、平成21年10月16日改定）
により、前年度欄については記載していない。

平成25年度正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

科 目	公益口の事業会計					
	公1	公2	公3	公4	共通	小 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①基本財産運用益	327,572,648	0	0	0	0	327,572,648
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0
基本財産受取賃貸料	276,036,454	0	0	0	0	276,036,454
基本財産受取駐車場料	51,536,194	0	0	0	0	51,536,194
⑤事業収益	0	90,000	766,000	1,122,700	0	1,978,700
受取負担金	0	90,000	766,000	1,122,700	0	1,978,700
⑥受取補助金等	0	39,002,121	85,908,900	35,962,874	0	160,873,895
受取地方公共団体補助金	0	39,002,121	0	29,967,374	0	68,969,495
産学交流センター指定管理受託収益	0	0	85,281,000	0	0	85,281,000
制度融資窓口事務受託収益	0	0	0	5,995,500	0	5,995,500
産学交流センター使用料徴収受託収益	0	0	627,900	0	0	627,900
⑦受取負担金	2,253,833	0	100,818	0	0	2,354,651
受取負担金	2,253,833	0	100,818	0	0	2,354,651
⑧受取出捐金	0	0	0	0	238,000,000	238,000,000
受取出捐金	0	0	0	0	238,000,000	238,000,000
⑩雑収益	2,960,470	0	71,440	0	0	3,031,910
雑収益	2,960,470	0	71,440	0	0	3,031,910
⑪営業収益	0	0	0	0	0	0
飲料水販売受託収益	0	0	0	0	0	0
⑫営業外収益	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0
⑬他会計からの繰入額	0	3,325,390	660,000	458,865	0	4,444,255
一般会計からの繰入額	0	3,325,390	660,000	330,000	0	4,315,390
都市型産業支援事業特別会計からの繰入額	0	0	0	128,865	0	128,865
経常収益計	332,786,951	42,417,511	87,507,158	37,544,439	238,000,000	738,256,059
(2) 経常費用						
①事業費	527,130,275	42,418,141	83,161,030	37,294,909	0	690,004,355
給料手当	36,918,975	13,850,442	23,129,225	17,435,997	0	91,334,639
退職給付費用	4,472,947	0	660,000	330,000	0	5,462,947
福利厚生費	6,379,569	2,087,609	3,240,567	2,658,372	0	14,366,117
旅費交通費	84,818	343,740	224,960	121,980	0	775,498
通信運搬費	1,297,376	115,308	1,045,268	131,152	0	2,589,104
広告料	1,526,602	126,000	52,500	0	0	1,705,102
消耗什器備品費	528,429	0	249,315	24,980	0	802,724
消耗品費	3,310,766	145,951	1,689,446	270,107	0	5,416,270
修繕費	58,374,799	0	507,528	0	0	58,882,327
印刷製本費	723,834	515,865	1,609,760	16,800	0	2,866,259
燃料費	58,530	0	0	54,832	0	113,362
食糧費	1,675	0	0	0	0	1,675
光熱水料費	39,956,886	0	8,269,159	0	0	48,226,045
貸借料	1,383,223	2,771,000	1,178,832	2,102,304	0	7,435,359
災害保険料	1,948,151	0	55,930	0	0	2,004,081
諸謝金	572,645	1,530,000	8,524,420	11,464,520	0	22,091,585
手数料	739,642	179,716	290,535	128,415	0	1,338,308
租税公課	22,969,691	0	8,000	10,450	0	22,988,141
原材料費	0	623,835	0	0	0	623,835
負担金	640,668	16,000,000	4,989,908	4,000	0	21,634,576
減価償却費	267,067,913	0	1,007,266	0	0	268,075,179

(単位：円)

収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計
収1	他1	共通	小計	小計		
3,117,098	79,754,350	0	82,871,448	17,500	0	410,461,596
0	0	0	0	17,500	0	17,500
3,117,098	67,190,804	0	70,307,902	0	0	346,344,356
0	12,563,546	0	12,563,546	0	0	64,099,740
0	0	0	0	0	0	1,978,700
0	0	0	0	0	0	1,978,700
0	0	0	0	0	0	160,873,895
0	0	0	0	0	0	68,969,495
0	0	0	0	0	0	85,281,000
0	0	0	0	0	0	5,995,500
0	0	0	0	0	0	627,900
3,895,070	578,948	0	4,474,018	2,124,583	0	8,953,252
3,895,070	578,948	0	4,474,018	2,124,583	0	8,953,252
0	0	60,962,000	60,962,000	41,038,000	0	340,000,000
0	0	60,962,000	60,962,000	41,038,000	0	340,000,000
33,428	720,612	0	754,040	0	0	3,785,950
33,428	720,612	0	754,040	0	0	3,785,950
5,637,811	0	0	5,637,811	0	0	5,637,811
5,637,811	0	0	5,637,811	0	0	5,637,811
3,716,232	0	0	3,716,232	0	0	3,716,232
3,716,232	0	0	3,716,232	0	0	3,716,232
0	0	0	0	0	△4,444,255	0
0	0	0	0	0	△4,315,390	0
0	0	0	0	0	△128,865	0
16,399,639	81,053,910	60,962,000	158,415,549	43,180,083	△4,444,255	935,407,436
19,666,664	127,161,089	0	146,827,753	0	0	836,832,108
3,419,702	9,049,344	0	12,469,046	0	0	103,803,685
0	0	0	0	0	0	5,462,947
72,524	1,563,721	0	1,636,245	0	0	16,002,362
957	20,645	0	21,602	0	0	797,100
0	316,271	0	316,271	0	0	2,905,375
15,140	371,661	0	386,801	0	0	2,091,903
0	128,821	0	128,821	0	0	931,545
34,635	746,604	0	781,239	0	0	6,197,509
1,784,706	14,203,294	0	15,988,000	0	0	74,870,327
3,960	176,355	0	179,415	0	0	3,045,674
0	14,268	0	14,268	0	0	127,630
18	407	0	425	0	0	2,100
4,533,609	9,721,992	0	14,255,601	0	0	62,481,646
13	337,200	0	337,213	0	0	7,772,572
59,561	474,008	0	533,569	0	0	2,537,650
720,466	139,389	0	859,855	0	0	22,951,440
25,620	150,808	0	176,428	0	0	1,514,738
823,257	5,588,802	0	6,412,059	0	0	29,400,200
0	0	0	0	0	0	623,835
0	156,182	0	156,182	0	0	21,790,758
5,783,635	64,980,852	0	70,764,487	0	0	338,839,666

科 目	公益目的事業会計					
	公1	公2	公3	公4	共通	小 計
委託費	78,160,582	4,128,675	26,428,411	2,541,000	0	111,258,668
雑費	12,554	0	0	0	0	12,554
②管理費	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0
食糧費	0	0	0	0	0	0
支払利息	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0
22他会計への繰出額	4,315,390	0	128,865	0	0	4,444,255
地場産業支援事業特別会計への繰出額	3,325,390	0	0	0	0	3,325,390
都市型産業支援事業特別会計への繰出額	660,000	0	0	0	0	660,000
中小企業支援センター事業特別会計への繰	330,000	0	128,865	0	0	458,865
経常費用計	531,445,665	42,418,141	83,289,895	37,294,909	0	694,448,610
評価損益等調整前当期経常増減額	△198,658,714	△630	4,217,263	249,530	238,000,000	43,807,449
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△198,658,714	△630	4,217,263	249,530	238,000,000	43,807,449
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	△5,793,898	0	0	0	0	△5,793,898
当期一般正味財産増減額	△192,864,816	△630	4,217,263	249,530	238,000,000	49,601,347
一般正味財産期首残高	5,664,265,607	4,354,111	29,286,028	2,150,718	0	5,700,036,464
一般正味財産期末残高	5,471,400,791	4,353,481	33,483,291	2,400,248	238,000,000	5,749,637,811
Ⅱ 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	0	0	0	0	30,000,000
指定正味財産期末残高	30,000,000	0	0	0	0	30,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	5,501,400,791	4,353,481	33,483,291	2,400,248	238,000,000	5,779,637,811

事業区分

公益目的事業

- 公1 静岡産業支援センター（ツインメッセ静岡）を用いた産業及び地域の振興・交流拠点事業
- 公2 地場産業支援事業
- 公3 都市型産業支援事業
- 公4 静岡市中小企業支援センター事業

収益事業等

- 収1 レストランテナント及び飲料水自動販売機事業
- 他1 静岡産業支援センター（ツインメッセ静岡）の公益目的事業以外の貸与事業

収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計
収 入	他 入	共通	小 計	小 計		
2,389,620	19,017,410	0	21,407,030	0	0	132,666,698
141	3,055	0	3,196	0	0	15,750
0	0	0	0	42,775,753	0	42,775,753
0	0	0	0	5,261,632	0	5,261,632
0	0	0	0	27,243,759	0	27,243,759
0	0	0	0	1,225,073	0	1,225,073
0	0	0	0	4,707,700	0	4,707,700
0	0	0	0	187,080	0	187,080
0	0	0	0	12,340	0	12,340
0	0	0	0	1,731,674	0	1,731,674
0	0	0	0	2,381,495	0	2,381,495
0	0	0	0	25,000	0	25,000
0	0	0	0	0	△4,444,255	0
0	0	0	0	0	△3,325,390	0
0	0	0	0	0	△660,000	0
0	0	0	0	0	△458,865	0
19,666,664	127,161,089	0	146,827,753	42,775,753	△4,444,255	879,607,861
△3,267,025	△46,107,179	60,962,000	11,587,796	404,330	0	55,799,575
0	0	0	0	0	0	0
△3,267,025	△46,107,179	60,962,000	11,587,796	404,330	0	55,799,575
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
5,793,898	0	0	5,793,898	0	0	0
△9,060,923	△46,107,179	60,962,000	5,793,898	404,330	0	55,799,575
42,441,868	0	0	42,441,868	0	0	5,742,478,332
33,380,945	△46,107,179	60,962,000	48,235,766	404,330	0	5,798,277,907
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	30,000,000
0	0	0	0	0	0	30,000,000
33,380,945	△46,107,179	60,962,000	48,235,766	404,330	0	5,828,277,907

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 当事業年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日

改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物、車両運搬具及び什器備品・・・定額法によっている。

繰延資産及び無形固定資産・・・定額法によっている。

ソフトウェアについては法人内における利用可能期間（5年）に
基づき定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

(5) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

販売用タバコ・・・移動平均法による原価法によっている。

3. 会計方針の変更

採用している会計基準は前事業年度までの「公益法人会計基準」（平成16年10月14日

改正 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ）から「公益法人

会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）

に変更している。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	6,352,708,746	0	325,871,800	6,026,836,946
基本財産定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000

小計	6,382,708,746	0	325,871,800	6,056,836,946
特定資産				
退職給付引当資産	80,525,400	6,688,020	1,396,920	85,816,500
出捐金積立資産	0	340,000,000	340,000,000	0
小計	80,525,400	346,688,020	341,396,920	85,816,500
合計	6,463,234,146	346,688,020	667,268,720	6,142,653,446

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
建物	6,026,836,946	(0)	(6,026,836,946)	(6,026,836,946)
基本財産定期預金	30,000,000	(30,000,000)	(0)	(30,000,000)
小計	6,056,836,946	(30,000,000)	(6,026,836,946)	(6,056,836,946)
特定資産				
退職給付引当資産	85,816,500	(0)	(85,816,500)	(85,816,500)
小計	85,816,500	(0)	(85,816,500)	(85,816,500)
合計	6,142,653,446	(30,000,000)	(6,112,653,446)	(6,142,653,446)

6. 担保に供している資産

建物6,257,445,013円(帳簿価格)は、長期借入金761,998,000円の担保に供している。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	10,976,023,300	△4,949,186,354	6,026,836,946
建物	396,122,465	△165,514,398	230,608,067
車両運搬具	2,900,000	△2,899,999	1
什器備品	108,429,710	△107,464,593	965,117
繰延資産	0	0	15,184,650
無形固定資産	0	0	3,421,152

合 計	11,483,475,475	△5,225,065,344	6,277,015,933
-----	----------------	----------------	---------------

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高（貸倒引当金を直接控除した残額のみ記載した場合）

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	19,943,819		19,943,819
合 計	19,943,819		19,943,819

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く）等の偶発債務

該当なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	静岡市	0	68,969,495	68,969,495	0	一般正味財産 流動資産
合 計		0	68,969,495	68,969,495	0	

16. 重要な後発事象

該当なし

17. その他

該当なし

付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記4.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載をしているため記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当なし

平成25年度財産目録

平成26年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額
(流動資産)	現金預金	静岡銀行池田支店他	運用資金として	317,711,367
	未収金	賃貸料他		19,943,819
	立替金	雇用保険他		27,211
流動資産合計				337,682,397
(固定資産)	基本財産			
	建物	展示会場・事務所他	賃貸料を運営及び事業の財源としている。	6,026,836,946
	基本財産定期預金	静岡銀行池田支店他	利息を運営の財源としている。	30,000,000
	特定資産			
	退職給付引当資産	しずおか信用金庫小黒支店他		85,816,500
	その他固定資産			
	建物	展示会場・事務所他	賃貸料を運営及び事業の財源としている。	230,608,067
	車両運搬具	フォークリフト1台	展示会設営用	1
	什器備品	事務機器等	各事業及び事務所で共通して使用している。	965,117
	繰延資産	システムソフト他	各事業及び事務所で共通して使用している。	15,184,650
	無形固定資産	システムソフト他	各事業及び事務所で共通して使用している。	3,421,152
	電話加入権	事務所電話	各事業及び事務所で共通して使用している。	671,052
	出資金	しずおか信用金庫他	借入用	20,000
保証預り金定期預金	レストラン敷金		2,669,310	
元入金	収益資金	収益事業用	1,280,000	
固定資産合計				6,397,472,795
資産合計				6,735,155,192
(流動負債)	未払金	運営費用		56,363,254
	預り金	福利厚生等		30,221
流動負債合計				56,393,475
(固定負債)	長期借入金	建物建設用等		761,998,000

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的	金額
退職給付引当金	職員に対するもの		85,816,500
保証預り金	レストラン敷金		2,669,310
固定負債合計			850,483,810
負債合計			906,877,285
正味財産			5,828,277,907

監 査 報 告 書

平成26年5月22日

公益財団法人静岡産業振興協会
理事長 榊原達哉 殿

公益財団法人静岡産業振興協会

監 事 高 松 剛



監 事 安 間 宏



私たち監事は、公益財団法人静岡産業振興協会の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの平成25年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務局において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について監査いたしました。

さらに、会計帳簿又は、これに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について監査いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。



古紙配合率70%再生紙を使用しています
「印刷用の紙にリサイクルできます」